

研究課題の名称

術後疼痛管理チーム体制構築後の実態調査

研究の目的及び意義

2022年度の診療報酬改定にて、術後疼痛管理チーム加算が新設された。全身麻酔手術を行った患者に対して、医師、薬剤師、看護師、臨床工学技士といったメンバーによるチームを組んで、質の高い疼痛管理を行うことが求められている。これにより、患者の疼痛スコアの減弱、生活の質の向上及び合併症予防等が期待される。当院でも、術後管理チームを立ち上げ、チーム介入を開始した。本調査によって、体制構築後の疼痛治療や副作用治療の実態、合併症のフォローアップの効果を明らかにすることができる。本調査で明らかになった情報により、更なる体系的な体制整備を検討し、臨床現場でのより良い疼痛管理に繋げる事ができる。

研究対象者の選定方針

2022年6月1日から2023年1月31日の間に術後疼痛管理チーム加算を算定した患者

研究予定期間

承認日から西暦 2023 年 1 月 31 日